

病気になっても仕事を続けられる 職場環境を作りましょう！

近年、がんの治療は進歩し、がんになっても仕事を辞めず、働き続けることができるようになってきました。企業としては、今後、労働者の高年齢化に伴い、がんに罹患する社員の増加が見込まれるため、経営の観点からも、社員が治療を続けながら働くことができる環境を整備する必要があります。「治療と仕事の両立支援対策」は、メンタルヘルス対策と同様に、今、企業が取り組むべき大きな課題の一つです。

愛媛産業保健総合支援センターでは、両立支援に関する各種支援を無料で提供しています。ぜひご活用ください。

<提供している主なサービス>

- ・事業者に対する啓発セミナー
- ・事業場への個別訪問支援
- ・患者（労働者）と事業場との個別調整支援
- ・管理監督者向けの両立支援教育
- ・両立支援に関する相談
- ・情報提供

病気になっても、働き続けることを多くの人が希望しています。私たちが両立支援をお手伝いします。



主治医から"職場復帰可"の診断書と就業にあたっての意見書をもって出社し、会社に相談したところ、すぐ職場復帰支援プランを作成してもらえました。今は時間単位の有給休暇を活用して、治療と仕事を両立させています。

人事担当者と主治医の連絡調整を支援してもらい、安心して治療を受けています。



【お問合せ先】独立行政法人労働者健康安全機構

愛媛産業保健総合支援センター

〒790-0011 愛媛県松山市千舟町4-5-4 松山千舟454ビル2階

TEL: 089-915-1911 FAX: 089-915-1922

受付時間：月～金曜日（9時～17時）祝日を除く <http://ehimes.johas.go.jp>